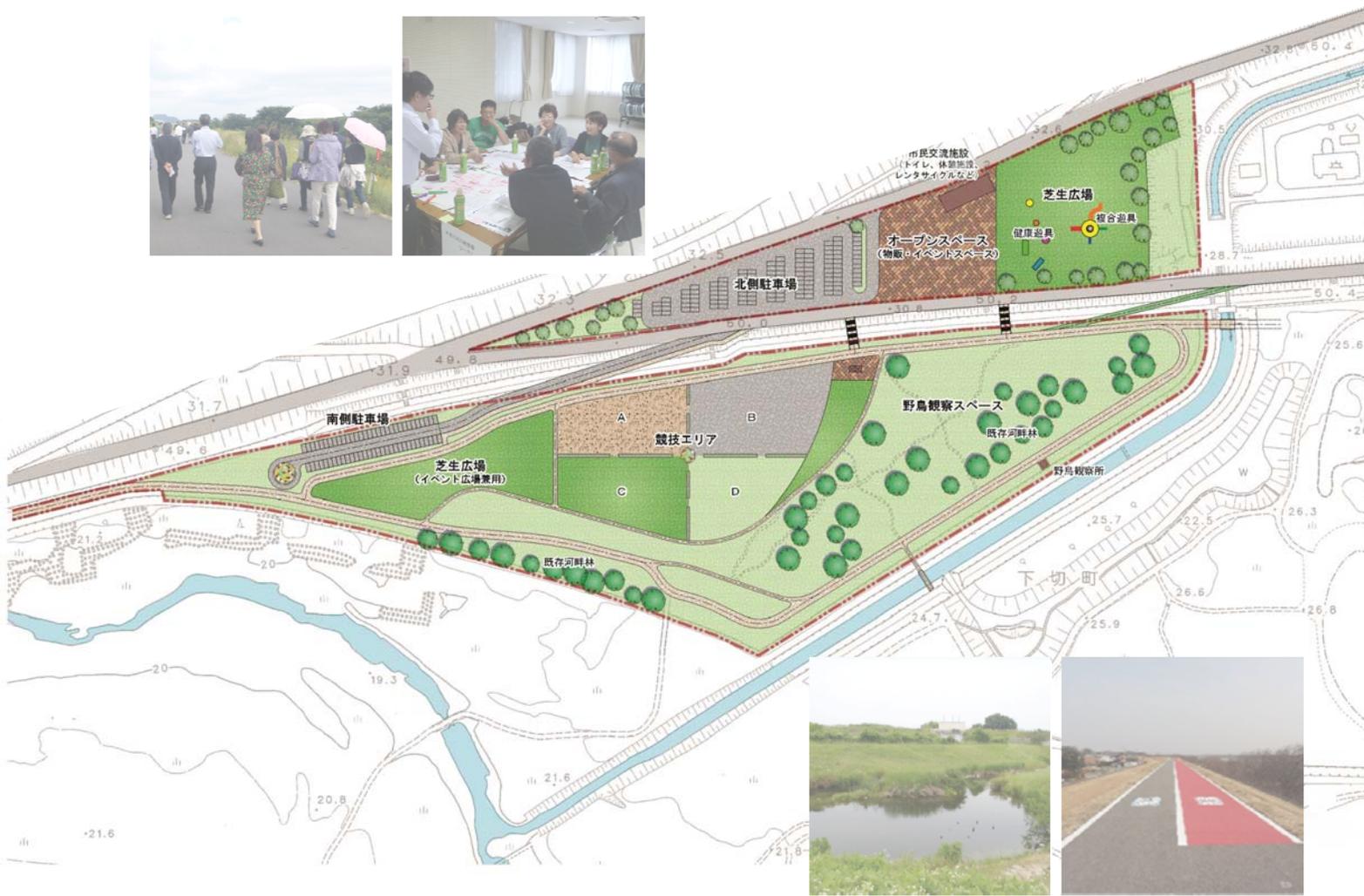


木曾川周辺整備（前渡地区）

基本計画概要版



平成 27 年 3 月

各務原市

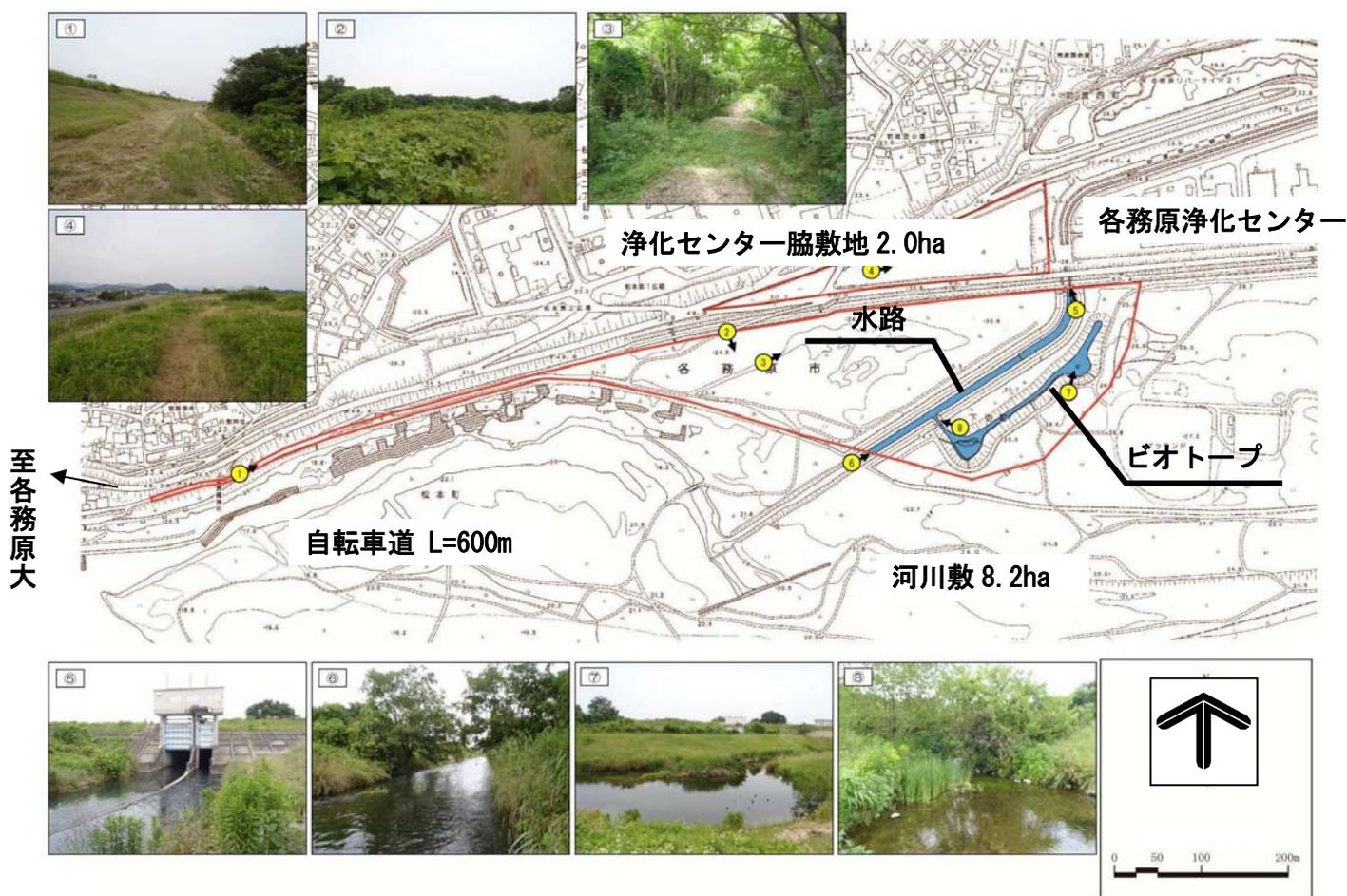
計画の目的

本計画は、各務原市前渡地区における木曾川の堤防、高水敷を含めたエリアについて、平成 25 年度に実施した基礎調査の結果をもとに、市民の意見を反映しつつ、河川敷の自然を活かした整備を進めるための基本計画を策定するものです。

計画地の概要

計画地は、木曾川右岸河川敷の約 10.2 ヘクタールの範囲です。

その内訳は、現在岐阜県が管理しているビオトープ（生物の生息域）や水路を含んだ河川敷の 8.2 ヘクタール、各務原浄化センター脇の敷地 2.0 ヘクタール、木曾川下流側から各務原大橋の橋詰まで続いている木曾川沿いのサイクリングコースと接続する自転車道 約 600m です。



計画地の現在の様子

生物種の生息状況

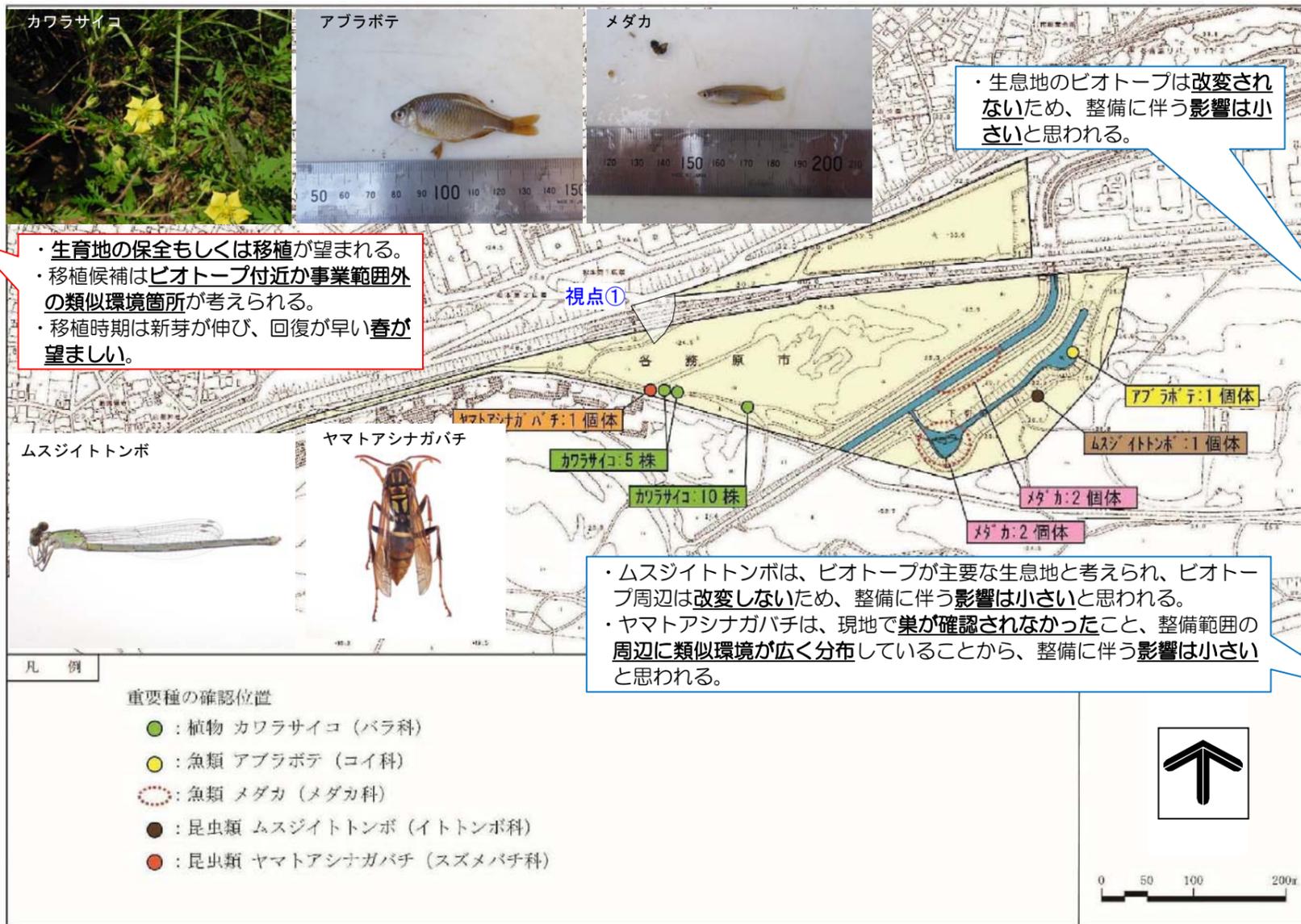


視点①からの整備予定地の眺望

- 植物
 - ・203 種を確認
 - ・203 種のうち、46 種 (23%) が外来種
 - ・2 種の特定外来生物、18 種の要注意外来生物を確認
 - ・**重要種のカワラサイコ**を確認

- 哺乳類
 - ・1 種を確認 (モグラ)
 - ・河原に形成された狭い範囲の環境であるため、広い行動圏を持つ哺乳類にとっては生息種が限定され、中型～大型の哺乳類の生息には適していないと考えられる

- 鳥類
 - ・18 種を確認 (キジ, カルガモ, キジバト, アオサギ, トビ, カワセミ, コゲラ, ハシボソガラス, ツバメ, ヒヨドリ, ウグイス, エナガ, メジロ, スズメ, ハクセキレイ, カワラヒワ, ホオジロ)



- 両生類・爬虫類
 - ・両生類は 3 種を確認 (ニホンアマガエル, ウシガエル, ヤマガエル)
 - ・爬虫類は 2 種を確認 (ニホンカナヘビ, シマヘビ)

- 魚介類
 - 【魚類】
 - ・**重要種のアブラボテ, メダカ**を確認
 - ・魚類は 14 種を確認
 - 【甲殻類】
 - ・甲殻類は 5 種を確認
 - ・要注意外来生物であるザリガニを確認

- 陸上昆虫類
 - ・**重要種のカワラサイコ, ヤマトアシナガバチ**を確認
 - ・陸上昆虫類は 146 種を確認
 - ・調査地の環境は多様性の低い状況であり、調査地の環境のみに依存している種類は見られない

重要種の確認位置

木曽川河川敷整備ワークショップ

(1) ワークショップの概要

① ワークショップの目的

市民の方々のニーズやアイデアを活かしながら河川敷整備計画を策定するために、全2回の木曽川河川敷整備ワークショップを開催しました。ワークショップのメンバーは、9月1日～16日にかけて公募しました。

② 第1回ワークショップ

日時：平成26年10月26日（日） 午後1時から

場所：稲羽東福祉センター

参加人数： 14名



現地視察の様子



意見交換会の様子

③ 第2回ワークショップ

日時：平成26年11月30日（日） 午後1時から

場所：稲羽東福祉センター

参加人数： 13名



意見交換会の様子



班の意見の発表の様子

(2) 全2回ワークショップの意見

河川敷にあったらいいという意見があった施設等の一覧

分類		両班で出た意見	A班	B班
スポーツ・ レクリエーションゾーン		スポーツ施設	●	
		高齢者スポーツ広場	●	●
		グランドゴルフ・ペタンク		●
		野球場		●
		広い多目的広場	●	●
		イベント広場	●	
		バーベキュー場	●	●
		キャンプ場		●
		ドッグラン	●	
		ハイキングロード		●
		トイレ	●	
自然体感ゾーン		既存の樹木を活かした木陰	●	●
		水路、せせらぎ等の親水空間	●	
		四季が楽しめる花壇	●	●
		散策路	●	
		野鳥観察所		●
		休憩所・ベンチ	●	
		車いす置き場	●	
		木曾川ほとりまで行ける歩道		●
遊戯・休憩 ゾーン	遊戯	大型複合遊具		●
		アスレチック遊具	●	
		大規模滑り台	●	
		健康遊具	●	
		飛行機の展示		●
		飛行機をモチーフとした遊具		●
		ガイドボランティアによる飛行機の説明		●
		大屋根広場		●
		食事スペース、飲食店	●	●
		農産物等の物販スペース	●	●
	休憩	イベントスペース		●
		休憩施設	●	●
		談話室		●
		多目的ホール	●	●
		展望台・展望タワー・デッキ	●	●
		調理スペース	●	●
		レンタサイクル場	●	●
		銭湯、足湯	●	
		スポーツジム	●	
		トレーニングルーム	●	
		プール	●	
		管理棟		●
		大規模トイレ	●	●
		トイレの充実		
		浄化センターとの一体的利用	●	●

木曾川河川敷整備基本計画策定委員会

(1) 委員会の概要

①委員会の目的

前渡地区における木曾川河川敷内の整備に関する基本計画の策定に関し必要な事項を協議するため、木曾川河川敷整備基本計画策定委員会を開催しました。

②委員会の構成

分野	所属	氏名
学識経験者	名古屋市立大学 名誉教授	瀬口 哲夫
観光関係団体	各務原市観光協会 会長	長縄 博光
PTA 連合会	各務原市 PTA 連合会 会長	加藤 琢磨
スポーツ関係団体	各務原市体育協会 代表	横山 浩之
高齢者団体	各務原市シニアクラブ連合会 会長	尾関 克明
商工会議所	各務原市商工会議所 専務理事	柘植 藤和
漁業関係団体	木曾川長良川下流漁業協同組合 組合長	奥村 和昌
自治会連合会	那加自治会連合会 会長	小島 秀俊
自治会連合会	鵜沼自治会連合会 会長	山本 直
自治会連合会	蘇原自治会連合会 会長	川島 勝弘
自治会連合会	稲羽川島自治会連合会 会長	市原 宗一
地元自治会長	稲羽東自治会連合会 会長	足立 善昭
関係行政機関	木曾川第一出張所 所長	酒井 佳治

③ 第 1 回 木曾川河川敷整備基本計画策定委員会

日時：平成 26 年 11 月 20 日（月） 午前 10 時 00 分から
場所：各務原市産業文化センター 8 階第 1 特別会議室
参加人数：委員：13 名、事務局：7 名

④ 第 2 回 木曾川河川敷整備基本計画策定委員会

日時：平成 27 年 1 月 29 日（木） 午前 10 時 00 分から
場所：各務原市産業文化センター 8 階第 1 特別会議室
参加人数：委員：12 名、事務局：6 名

(2) 委員会の意見

第1回委員会・第2回委員会の意見の整理

分類	第1回委員会の意見	第2回委員会の意見
整備のテーマ	<ul style="list-style-type: none"> 子どもからお年寄りまでふれあえる健康的なレクリエーションの場 自然環境を大切にす拠点 現状の自然を極力残した整備 	<ul style="list-style-type: none"> 航空宇宙博物館と関連させたアピール拠点
飲食		<ul style="list-style-type: none"> 堤防道路沿いには休憩所やコンビニが無いため、検討してほしい。
物販・イベント		<ul style="list-style-type: none"> 芝生広場では物販・イベントが実施しにくいいため、舗装広場にしてほしい。
スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> 子どもが球技を楽しめる場所が減っているため、自由に球技ができる場所としてほしい 	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年に軽スポーツの全国大会が開催されるため、参考にしてほしい。 軽スポーツは長良公園でも行われているため、参考にしてほしい。
レクリエーション	<ul style="list-style-type: none"> 無料で使えるキャンプ場（バイク旅行者の利用） 	<ul style="list-style-type: none"> リモコンヘリの飛行場を検討してほしい。 北海道には同様の立地で銭湯があるよい事例があるため、検討してほしい。 バーベキュー場やドッグランはスポーツ施設付近には設置しないでほしい。
遊び	<ul style="list-style-type: none"> 小中学生と幼児が利用上交錯しないように、ゾーンを分けるなどの工夫が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> 子供目線で自由に使用可能な場所を検討して頂きたい。（「穴掘りをしてよい」、「勝手に秘密基地を作ってもよい」など） 138タワーパークのふわふわドームが非常に人気であり、導入して頂けたらと考える。 幼児から小学生高学年まで遊べるよう大小の遊具を用意し、幅広い年代の子どもが遊べるように計画してほしい。
自然	<ul style="list-style-type: none"> 鳥類の観察ゾーン ピオトープ的な整備 広大な芝生広場 	<ul style="list-style-type: none"> 木曾川で遊ぶというのは難しいと思うが、河川への動線を設け、足をつけて遊べる浅い水遊び場など、川沿いの水遊び場を検討してほしい。
広域連携		<ul style="list-style-type: none"> 河川敷付近にパターゴルフ場もあるため、動線を確保するなど、連携を図ってほしい。 処理場にバーベキュー場があるため、アクセスを可能にし、うまく連携しながら使用可能な場所としてほしい。
堤防道路	<ul style="list-style-type: none"> 堤防道路は交通量も多い為、安全に横断できるように検討してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 堤防道路の騒音を軽減させるために、防音壁の設置、堤防道路の舗装の変更等、利用者が快適に使用できるよう配慮してほしい。 トイレや休憩等の施設を堤防道路側に配置することで、騒音の軽減等にもつながると考えられるため、堤防道路沿いに配置した方がよいと思われる。 交通事情が悪い場所の為、まず安全面を検討してから計画するべきだと思われる。
その他	<ul style="list-style-type: none"> 雑木林を残すかどうか、残した場合は維持管理が課題となる。 	<ul style="list-style-type: none"> 管理運営について、規模的に地元での管理は難しいと思われるが、市が直営とするのか。 大規模遊具を導入するのであれば、管理棟が必要だと思われる。 民間を使った管理については検討しているのか。 整備を行い、自由に使って下さいとするのではなく、指導者の育成も含めて整備の目的に沿ったものを計画して頂ければと考える。

テーマおよび基本方針の設定

ワークショップおよび基本計画策定委員会でいただいた意見を踏まえ、以下のようなテーマと基本方針を設定します。

また、次項にこれらの基本方針を踏まえた上でのゾーニング図と各ゾーニングの基本方針を示します。

<テーマ>

木曽川の自然を体感でき、子どもからお年寄りまで
幅広い世代が交流できる河川敷

基本方針設定の考え方

- 多様なレクリエーション活動に対応できる場
- 木曽川河川敷の自然を活かし、体感できる場
- 親子や家族、その他様々な人々、世代の間で交流が生まれる場

基本方針

①スポーツ・レクリエーションゾーン

スポーツを通して、市民が心身を健全に保ち、生き活きと生活していくことができるよう、健康づくりができる空間を創出するとともに、レクリエーション活動により、多様な世代の交流の場を創出します。

②自然体感ゾーン

自然を楽しみながら散策などを楽しむことができるとともに、自然の中での市民の憩いの空間、安らぎの空間を創出します。

③遊戯・休憩ゾーン

子ども達の遊びやピクニックなどの家族での利用、お年寄りの利用等、様々な年代の人々が利用できる施設を設け、幅広い世代が楽しめる空間を創出します。

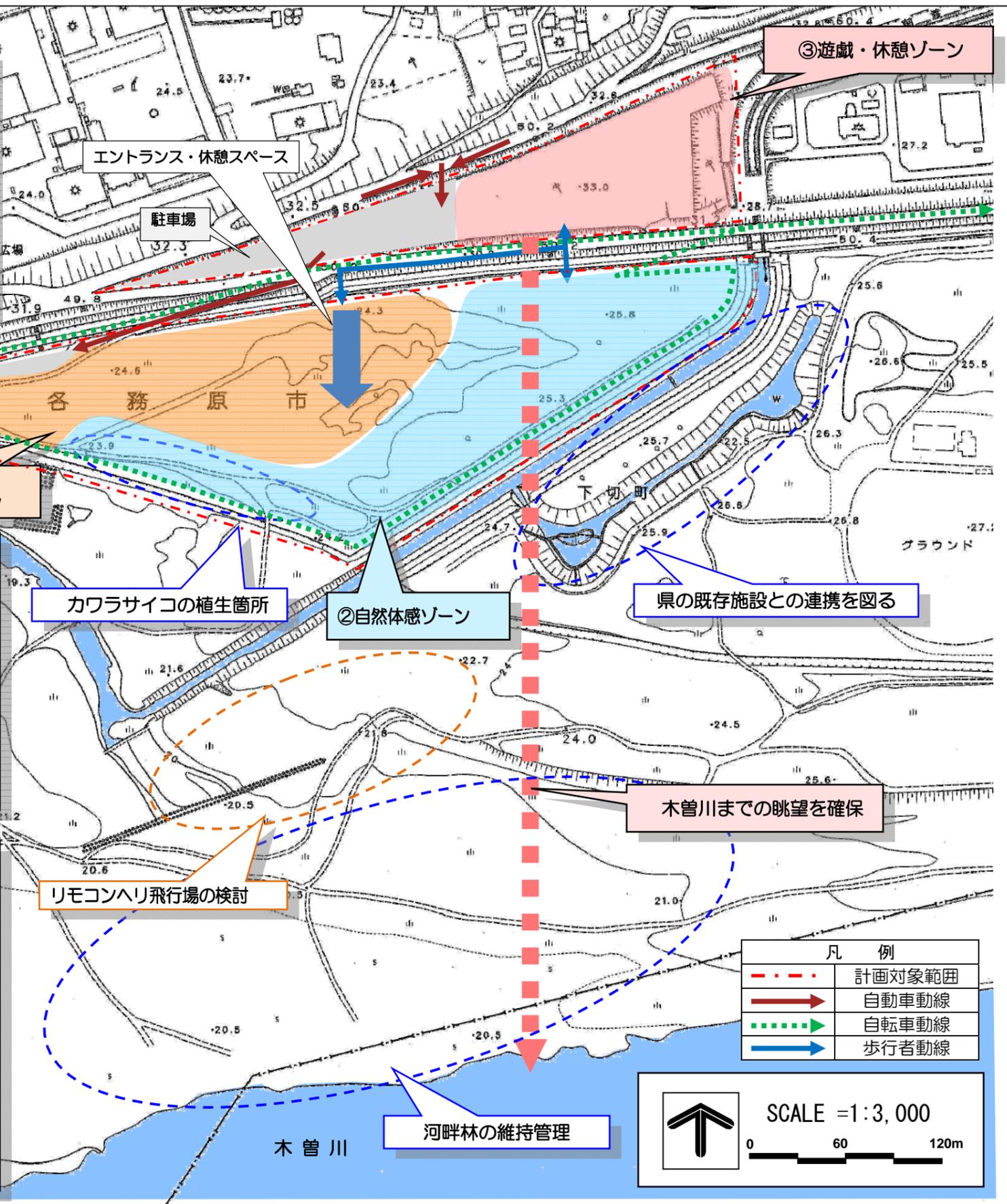
また、休憩ができる施設を設け、周辺地域の拠点となる施設を計画します。

木曾川河川敷 ゾーニング図と各ゾーンの基本方針

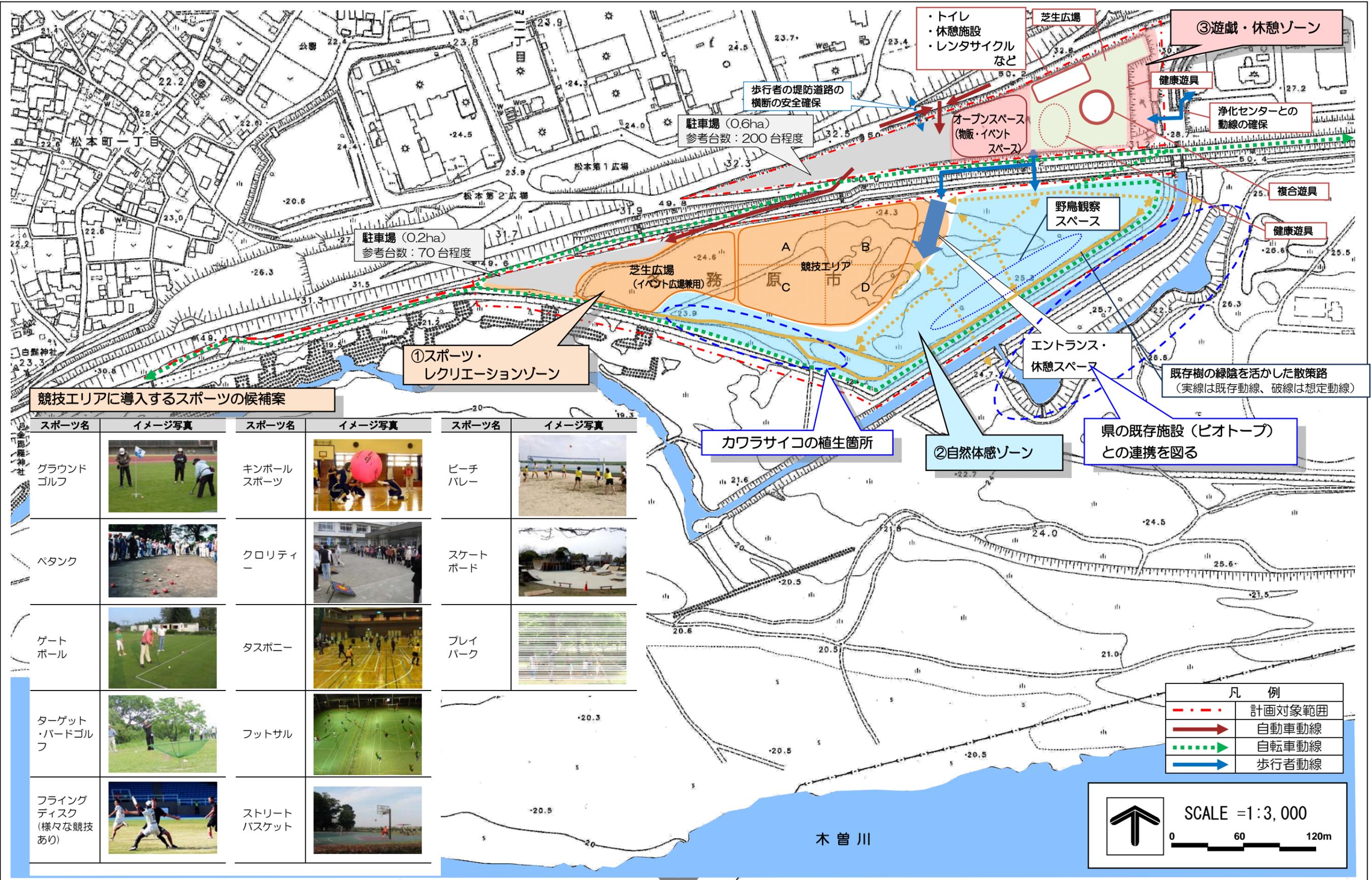
①スポーツ・レクリエーションゾーン
【基本方針】
 土地が広い高水敷の中で、比較的平坦で既存の樹木が少ない西側部分をスポーツ・レクリエーションゾーンに設定します。
 スポーツ・レクリエーションゾーンでは、**様々な運動や活動**を行うことができ、イベント時には**イベント広場として活用**できる広い多目的広場等の施設や、バーベキュー場、キャンプ場等の**幅広い世代が交流**できる施設、ドッグラン場等の**対象地の周辺にはない施設**の導入を検討します。

②自然体感ゾーン
【基本方針】
 既存の樹木が多く、重要種であるカワラサイコや既存のビオトープがある高水敷の中央から東側部分を自然体感ゾーンに設定します。
 自然体感ゾーンでは、木曾川の自然が体感できるよう、**既存の樹木を極力残し、自然を活かした散策路**を検討します。**自然と触れ合いながら散策を楽しむ**ことができる場とするため散策路沿いには、野鳥観察所のような自然と触れ合うことができる施設の導入を検討します。
 また、快適に散策できるようにするため、休憩所やベンチ、車いす置き場のような休憩できる施設の導入を検討します。

③遊戯・休憩ゾーン
【基本方針】
■遊戯
 小さい子どもから小学生までの子どもが楽しめる遊具やお年寄りも楽しめる健康遊具のような、**様々な世代の人々が楽しみ、交流できる施設**、芝生広場のような**家族でゆっくりとくつろげる場所**を検討します。
■休憩
 休憩施設やトイレ等、河川敷利用者及び堤防道路を通行する自動車が**休憩できる場所**の計画を検討するとともに、自転車道の整備に伴う、木曾三川公園のレンタサイクルとの連携について検討します。飲食施設については、設置の可能性を今後検討していきます。また、舗装広場等、農産物等の物産販売やイベントのための広場の導入を検討します。



木曾川河川敷 基本計画



競技エリアに導入するスポーツの候補案

スポーツ名	イメージ写真	スポーツ名	イメージ写真	スポーツ名	イメージ写真
グラウンドゴルフ		キンボールスポーツ		ビーチバレー	
バタック		クロリティー		スケートボード	
ゲートボール		タスポニー		プレイパーク	
ターゲット・バードゴルフ		フットサル			
フライングディスク (様々な競技あり)		ストリートバスケット			

凡 例	
	計画対象範囲
	自動車動線
	自転車動線
	歩行者動線

SCALE = 1:3,000